

2023年9月15日（金）

各位

人生100年時代を見据えた口腔内の健康啓発を推進
オーラルフレイルに特化した情報サイトを開設

本日2023年9月15日（金）、オーラルケアの情報サイト「おくちカレッジ」内にオープン

第一三共ヘルスケア株式会社（本社：東京都中央区、以下「当社」）は、本日9月15日（金）、「オーラルフレイル（加齢に伴うお口の周りの機能の衰えやトラブルのこと）」に特化した情報を発信する専門サイトを当社が運営するオーラルケア啓発サイト「おくちカレッジ」内にオープンしました。



おくちカレッジ「オーラルフレイル編」URL：
https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/site_okuchi-college/oralfrail/

第一三共ヘルスケアは、1985年の歯周病予防歯みがき「クリーンデンタル」発売以来、長年にわたりオーラルケア製品の研究開発に取り組んできた製薬会社です。生活者のQOL（生活の質）向上に役立つ情報発信を積極的に推進するため、このたび新たにこのオーラルフレイルサイトを立ち上げました。なお、当オーラルフレイルサイトは「公益社団法人 日本歯科衛生士会」の監修を受け制作しました。

人生100年時代、健康寿命の延伸のためには、お口の健康の維持が重要なファクターであることが分かってきており、とりわけオーラルフレイル対策への関心が高まっています。当サイトでは、「オーラルフレイルチェック」「お口の若返り作戦」等、日本歯科衛生士会監修の分かりやすいコンテンツを展開。当社は有益な情報提供を通じ、引き続き生活者のお口の健康に貢献してまいります。

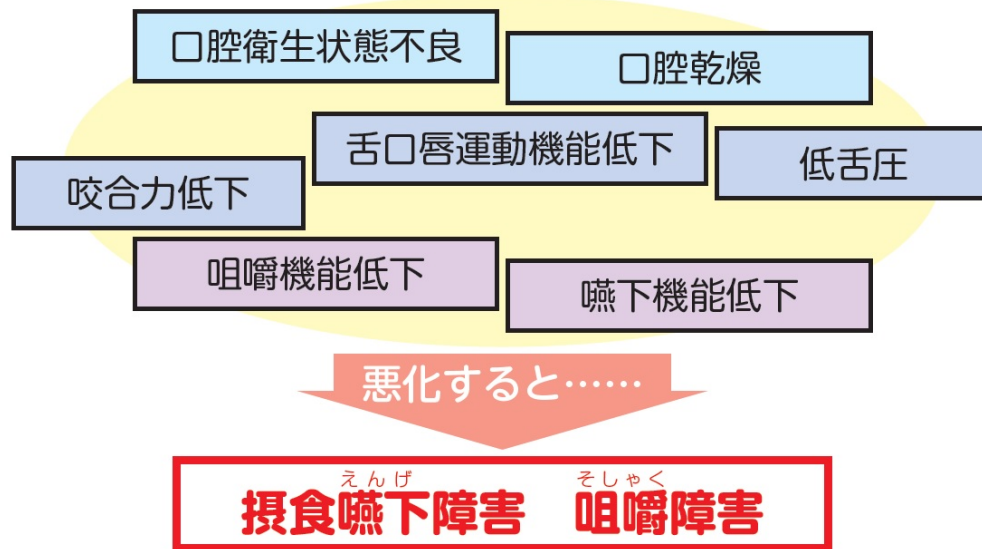
※歯周病とは、歯肉炎・歯周炎（歯槽膿漏）の総称です。

■「オーラルフレイル」とは

人生 100 年時代に備え、健康の維持はますます重要なテーマになっています。本年 6 月に閣議決定された「骨太方針 2023」の中にも盛り込まれ、国民の注目が高まっている健康課題の一つが「オーラルフレイル」です。

「オーラルフレイル」とは、加齢に伴って心身が衰えた虚弱状態（フレイル）の一種で、嚥んだり、飲み込んだり、会話するための口腔機能が衰えることで、近年、全身の衰え（フレイル）のサインとして注目されています。

いつまでも自分の歯で食べ物をおいしく味わい、いきいきと元気に暮らすためには、日々の生活の中で歯周病や虫歯などを予防し、嚥む力や唾液の分泌といったお口の機能を一生維持することにより、「オーラルフレイルを予防すること」がとても大切です。



出典元：一般社団法人 日本老年歯科医学会 学術委員会
口腔機能低下症の検査と診断 - 改訂に向けた中間報告 - 掲載図版を引用改変

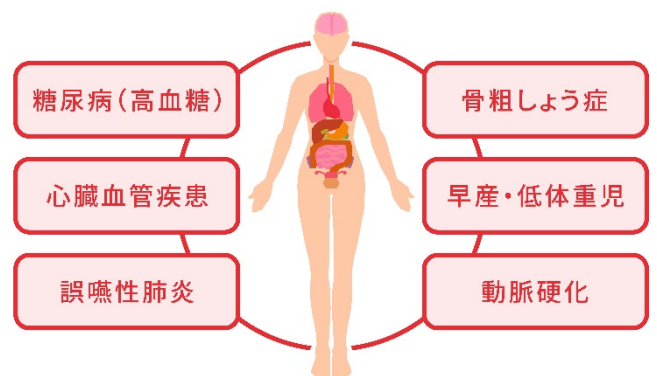
■オーラルフレイルの入り口とも言える「歯周病」

歯周病とは、歯肉炎や歯周炎（歯槽膿漏）、歯と歯を支える組織（歯周組織）におけるさまざまな病気の総称です。歯と歯ぐきの間（歯周ポケット）にたまった歯垢（プラーク）や歯石の中にある歯周病菌が歯ぐきにダメージを与え、少しずつ歯を支える組織を破壊していきます。歯ぐきのはれや出血などから始まり、進行すると歯がぐらぐらして抜けてしまうこともあり、歯を失う大きな原因となります。歯を失うことは、オーラルフレイルを進行させる原因の一つと考えられます。

また、歯周病はサイレントディゼイズ（静かなる病気）と呼ばれ、痛みなどの自覚症状がほとんどないため、気づかないうちにひどくなっているケースが多く、35歳を過ぎると約3人に2人の割合で歯周病の症状が見られるといわれています（出典：厚生労働省 平成28年歯科疾患実態調査）。

しかも歯周病は、糖尿病や誤嚥性肺炎、動脈硬化など全身のさまざまな病気と関わっていることも明らかになってきています。「オーラルフレイル」の入り口とも言える歯周病を予防することは、全身の健康を保つためにも極めて大切なことなのです。

歯周病が影響を及ぼすと いわれる主な疾患



歯周病を起こす、 悪化させる大きな要因



出典元：第一三共ヘルスケア「クリーンデンタル」ブランドサイト

■オーラルケアサイト「おうちカレッジ」とは

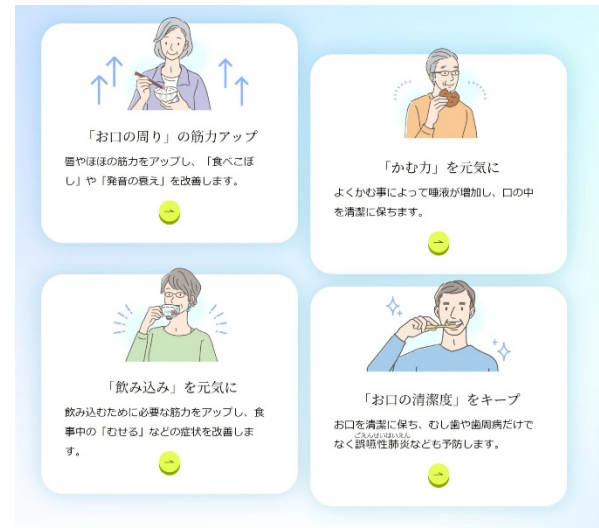
2022年6月に第1弾コンテンツとして歯周病ケアに関する情報パート「歯周病ケア編」を開設、今回「オーラルフレイル編」を拡充しました。

当オーラルフレイルサイトは、生活者の健康増進に役に立つ質の高い情報提供を目指し、「公益社団法人日本歯科衛生士会」監修のもと、オーラルフレイルに関する解説のほか下記コンテンツを取りそろえています。

- ・オーラルフレイルチェック：お口の健康状態を確認できるチェックリスト
- ・お口の若返り作戦：オーラルフレイル予防に。4つの対策をご紹介します

「お口の周り」の元気度				
Q1. 左右のほほがふくらみますか？	<input type="checkbox"/> ふくらむ	<input type="checkbox"/> 片方だけ	<input type="checkbox"/> ふくらまない	-点
Q2. 食べこぼすことがありますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> はい	-点
「かむこと」の元気度				
Q3. 半年前と比べ、硬いものが食べにくいですか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> はい	-点
Q4. 口が硬きやすいですか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> はい	-点
「飲み込み」の元気度				
Q5. お茶や汁物で、むせることがありますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> はい	-点
Q6. 30秒で唾液つばを飲み込めますか？ <small>※つばを1回飲み込んでから始めてください。</small>	<input type="checkbox"/> 3回以上	<input type="checkbox"/> 1~2回	<input type="checkbox"/> 飲み込めない	-点
「お口」の清潔度				
Q7. 1日この清潔度は保てますか？	<input type="checkbox"/> 3回以上	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 1回または時々	-点
Q8. 舌の清掃をしますか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> いいえ	-点

オーラルフレイルチェック



お口の若返り作戦

■第一三共ヘルスケアが推進するお口の健康維持のための取り組み

当社は、生活者の口内の健康維持に役立てていただくため、クリニック・病院と連携し、下記の取り組みを行っています。

- ・歯科クリニック全国約16,000院を通じて年間約280万人に、ケアに関する小冊子や歯周病ケア歯みがき「クリーンデンタル」のサンプルを提供
- ・歯周病と深い関わりのある糖尿病の外来全国約70院を通じて年間約2万人の糖尿病患者の方々に、ケアに関する小冊子や「クリーンデンタル」のサンプルを提供。医科歯科連携の一助となるべく、活動領域の拡大を推進

■第一三共ヘルスケアについて

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」という考えのもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、機能的スキンケア・オーラルケア・食品へと事業領域を拡張し、コーポレートスローガン「Fit for You 健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

* 第一三共グループは、イノベティブ医薬品（新薬）・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。